

暑さを可視化して従業員を守る

最近の驚異的な暑さにおいては、体感に頼るだけでなく、具体的な数値を示して休憩を取るなど「しくみ化」することが重要になってきます。

空調などである程度の調節が出来たとしても、換気が必要な場所、開口部から熱気が入ってくる場所などは、実質的に熱中症対策が必要。

暑さ指数WBGTを計測する熱中症計から、電池で稼働する電子表示にて数値を反映させるオールインワンのサインで、場所を選ばずに計測できます。



HS-609

オープン価格

重量 ■ 5.4kg

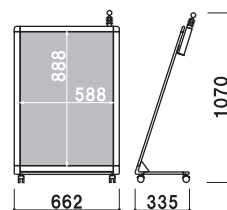
フレーム ■ アルミ押出材

コーナー ■ 亜鉛ダイキャスト シルバー塗装

背板 ■ アルミ複合板 1.5mm

表面カバー ■ PET 透明 0.5mm

※インクジェット出力込み



WBGT計センサー部

本体上部についたセンサーで計測します。(防滴カバー付)



電子ペーパー

センサーで計測した値をわかりやすい数値で表示します。

危険度表示

インジケーターで現在のWBGT値における危険度をわかりやすく伝えます。



コードレス仕様

ボタン電池式でコードレスなので、設置場所を選ばません。工事現場、イベント会場などで活用できます。

暑さ指数

WBGT (湿球黒球温度:Wet Bulb Globe Temperature) とは？

人体と外気との熱のやりとり(熱収支)に着目した指標で、人体の熱収支に与える影響の大きい

①湿度

②日射・輻射(ふくしゃ)など周辺の熱環境

③気温

の3つを取り入れた指標です。

暑環境下での行動に伴うリスクの度合を判断するために用いられます。

<参照> 環境省熱中症予防情報サイト

<https://www.wbgt.env.go.jp/wbgt.php>

